

PUBLIC INFORMATION

鳥取市の人口

男 : 88,523人 [- 16]
 女 : 95,067人 [- 32]
 合計 : 183,590人 [- 48]
 世帯数 : 81,749 [+ 44]
 令和4年10月1日現在 []内は前月比

■鳥取市役所

☎ 0857-22-8111(代)
 ☎ 0857-20-3040
 〒680-8571 (郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)
 本庁舎 幸町71番地
 駅南庁舎 富安二丁目138番地4
 下水道庁舎 秋里903番地

■各総合支所

国府 ☎ 0857-39-0555 ☎ 0857-27-3064
 福部 ☎ 0857-75-2111 ☎ 0857-74-3714
 河原 ☎ 0858-76-3111 ☎ 0858-85-0672
 用瀬 ☎ 0858-87-2111 ☎ 0858-87-2270
 佐治 ☎ 0858-88-0211 ☎ 0858-89-1552
 気高 ☎ 0857-82-0011 ☎ 0857-82-1067
 鹿野 ☎ 0857-84-2011 ☎ 0857-84-2598
 青谷 ☎ 0857-85-0011 ☎ 0857-85-1049

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに
 設置しています。本市公式ウェブサイトでも
 ご覧いただくことができます。



鳥取市コールセンター

☎ **0857-22-8111**

(市代表番号と同じ)

☎ 0857-32-2170 ☎ tori-call@city.tottori.lg.jp

年中無休 (開庁日) 午前8時～午後7時
 (開庁日) 午前9時～午後5時
 (外国語の問合せ) 午前9時～午後5時

防災行政無線の内容は電話で確認できます

放送内容の確認をしたいときは、下記番号へ
 お電話ください。
 ※本庁舎から一斉放送したものに限りです。

☎ **0857-21-6100**



特集 国指定重要文化財 山陰最古の近代水道施設 旧美歎水源地水道施設 施設復興100周年

国府町美歎にある、国の重要文化財「旧美歎水源地水道施設」は、市民に安心安全な飲料水を提供するため、大正4年(1915)に整備されました。大正7年(1918)、貯水ダムが災害で決壊してしまうものの、大正11年(1922)に施設を復旧し、今年で100周年を迎えます。

山陰地方の近代化をけん引した旧美歎水源地には、先人たちの想いが受け継がれています。

問 本庁舎文化財課 (58番窓口) ☎ 0857-30-8422 ☎ 0857-20-3954

竣工当初の土えん堤

台風によりえん堤が決壊

美歎の大瀑布

5号ろ過池を増設

本市の未来を見据えて

活躍により、大正11年(1922)に施設の復興を果たします。

被災から施設復興へ至る記録を振り返ると、先人たちの情熱をうかがい知ることができます。

美歎ダムの設計は、日本初のコンクリートダム建設の実績をもつ佐野藤次郎(1896-1929)工學博士が行いました。佐野博士は、当時の日本が誇る土木工學の第一人者であったことから、いかなる災害にも耐えうる堅固なダムとして復旧させようとしたことがうかがえます。

佐野博士の指導により完成した美歎ダムは、満水時にダム頂部より滝のように水が流れたことから「美歎の大瀑布」と称され、当時はまだ少なかったカメラ愛好家が集う名所となりました。美歎の大瀑布は復興の象徴とされ、後年も絵はがきや記念写真が多く遺されており、昭和の中頃には土手に桜を植える取り組みもなされています。

このことから、美歎水源地の

復興をとげた施設

今年は、旧美歎水源地水道施設が復興して、ちょうど100周年の節目の年にあたります。大正7年(1918)の記録的豪雨により、当時、鳥取市水道の水源であった美歎水源地の貯水ダムが決壊。この影響で、水道水の供給ができなくなったほか、ふもとの集落を流失する大災害となりました。その後、二度とこのような悲劇を繰り返さないとした、先人たちの努力と